

# 2017年12月期 第2四半期 決算説明会

井関農機株式会社  
取締役 副社長執行役員  
富安 司郎

2017年8月22日



全自動野菜移植機

ナウエルエース PVZ1

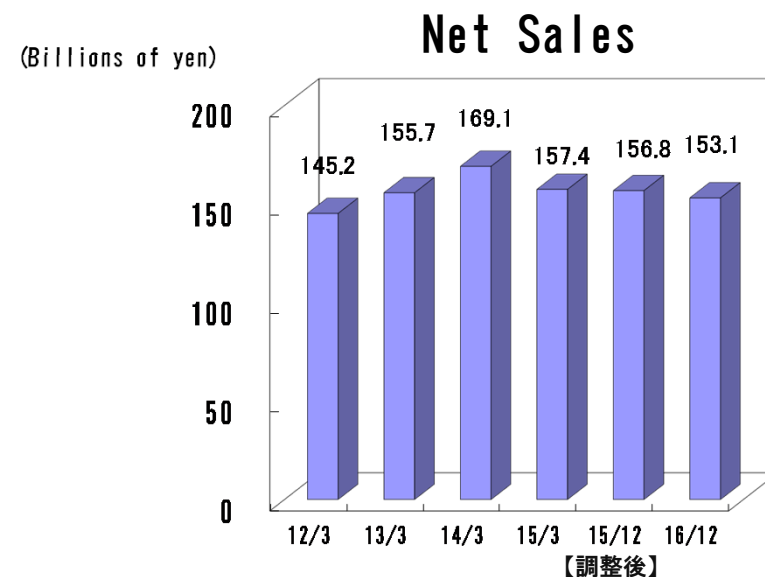
農業食料工学会

『平成29年度開発賞』受賞

# 目次

1. 2017年12月期 第2四半期業績の概要
2. 国内外市場の動向
3. 2017年12月期 業績予想

# 1. 2017年12月期 第2四半期業績の概要



# ※第2四半期業績のポイント

## 【第2四半期（1～6月）の状況】

### ◆国内農機製品実売

(前年比)実売 102%、契約 104% ⇒ 回復基調

国内直系販売会社の収支構造改善効果(営業利益+8億円)

### ◆インドネシア生産子会社は上期黒字を確保

インドネシア事業全体の収益改善(営業利益+6億円)

### ◆中国持分法会社は黒字回復

連結で持分法投資損益改善(経常利益+3億円)

# 第2四半期 連結業績の概要

(単位：億円、%)

	16/12期 2Q		17/12期 2Q		前年同期比 増 減	予想比 増 減
	実 績	比率	実 績	比率		
売上高	810	100.0	802	100.0	△ 8	△10
(国内)	613	75.7	628	78.3	+15	△ 2
(海外)	197	24.3	174	21.7	△23	△ 8
営業利益	17	2.2	28	3.5	+11	+ 9
経常利益	13	1.6	34	4.2	+21	+12
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6	0.7	22	2.7	+16	+ 9
為替 米ドル	112.7		112.7		-	△2.3
レート ユーロ	126.2		121.4		△4.8	+1.4

# 国内売上高の内訳

(単位：億円)

		16/12期2Q 実績	17/12期2Q 実績	前年同期比		予想比 増減	
				増減	備考		
農機関連	農機製品	整地機	159	170	+11	トラクタ：+9	+11
		栽培機	63	56	△7	田植機：△6	△3
		収穫調製機	60	55	△5	コバイン：△4	△7
		小計	282	281	△1		+1
	農機関連	作業機	106	113	+7		+4
		部品	66	68	+2		+1
		修理収入	24	25	+1		△1
		小計	196	206	+10		+4
		計	478	487	+9		+5
		施設工事	28	33	+5		△3
	その他農業関連	107	108	+1		△4	
	合計	613	628	+15		△2	

# 海外売上高の内訳

(単位：億円)

	16/12期2Q	17/12期2Q	前年同期比		予想比 増 減
	実績	実績	増 減	備 考	
北 米	64	35	△29	トラクタ : △28	+ 3
欧 州	62	56	△ 6	芝刈機 : △4	-
中 国	22	26	+ 4	田植機 : +6	-
アセアン	21	18	△ 3	トラクタ : △5	△ 5
その他	12	17	+ 5	トラクタ : +3	△ 2
製品 計	181	152	△29		△ 4
部品その他	16	22	+ 6		△ 4
合 計	197	174	△23		△ 8
中国事業を含む グローバル海外売上高合計	237	194	△43		

グローバル海外売上高比率      27.8%      23.6%

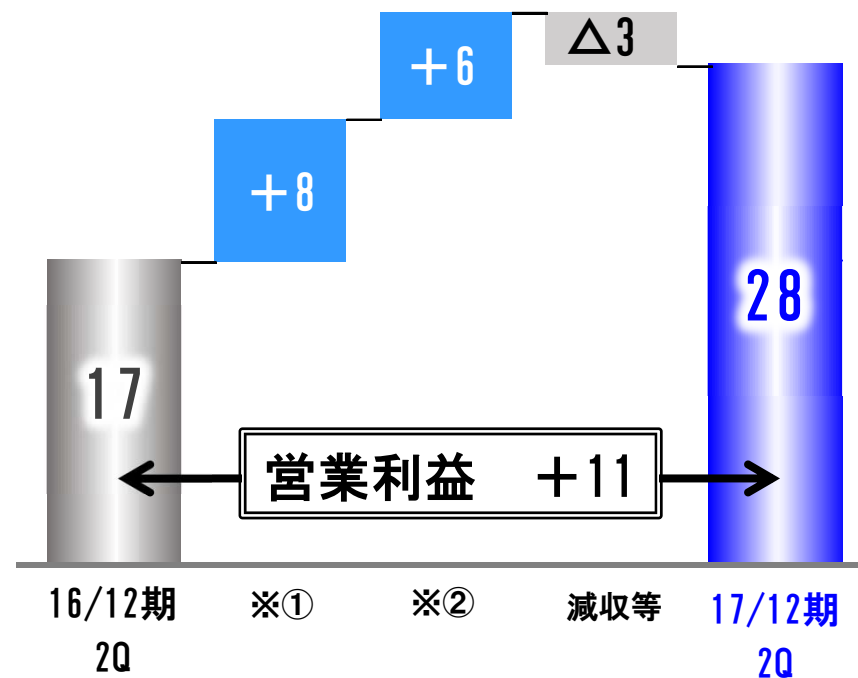
※フランス子会社のみ9月決算のため、10-3月実績を連結している

# 営業利益

(単位：億円、%)

	16/12期 2Q 実績	17/12期 2Q 実績	前年 同期比 増減	予想比 増減
売上高	810	802	△ 8	△10
売上総利益	233	237	+ 4	△ 2
粗利率	28.8%	29.6%	+0.8%	+0.2%
販管費	216	209	△ 7	△11
人件費	125	122	△ 3	△ 7
その他経費	91	87	△ 4	△ 4
営業利益	17	28	+11	+ 9

## 【前年同期比 増減内訳(億円)】



- ※① 国内直系販売会社の収支構造改善効果
- ※② インドネシア事業収益改善

## 【為替影響(億円)】

売上	原価	販管費	営業利益
△ 3	+ 4	-	+ 1



# 国内 収支構造改善

## [農機関連売上内訳(第2四半期累計)]

(単位：億円)

	15/12期 2Q	16/12期 2Q	17/12期 2Q	前年 同期比	前々年 比
農機製品	291	282	281	△ 1	△10
作業機	96	106	113	+ 7	+17
部品	63	66	68	+ 2	+ 5
修理収入	22	24	25	+ 1	+ 3
農機関連 計	472	478	487	+ 9	+15

作業機  
 部品・修理収入  
 +  
 販管費の圧縮

市場動向に左右されない収支構造の構築

# 経常利益、四半期純利益

(単位：億円)

	16/12期 2Q 実績	17/12期 2Q 実績	前年 同期比 増減	予想比 増減
営業利益	17	28	+11	+9
金融収支	△3	△3	-	+1
その他営業外損益	△1	9	+10	+2
経常利益	13	34	+21	+12
特別利益	10	0	△10	-
特別損失	△13	△1	+12	-
税前利益	10	33	+23	+12
税、税調整額	△4	△11	△7	△3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6	22	+16	+9

## 【前年同期比 増減内訳】

営業外損益内訳	
為替差損益	+5億円
持分法投資損益	+3億円
特別損益内訳	
投資有価証券売却益の減少	△10億円
災害損失の減少等	+12億円

# バランスシート (連結)

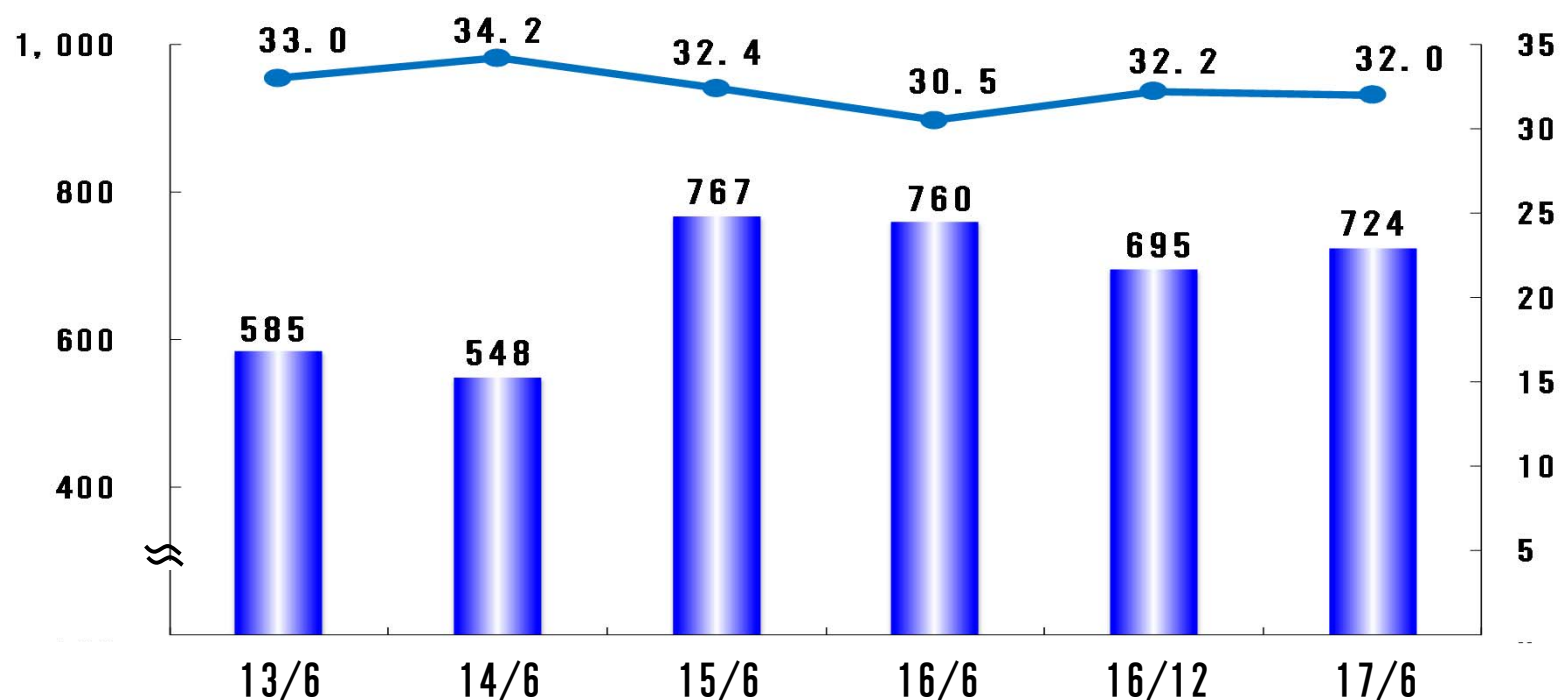
(単位：億円)

	16/6月末	17/6月末	増 減		16/6月末	17/6月末	増 減
現 預 金	138	66	△72	仕 入 債 務	429	456	+27
売 上 債 権	346	366	+20	有 利 子 負 債	760	724	△36
棚 卸 資 産	470	540	+70	( 内 借 入 金 )	(675)	(648)	(△27)
( 内 製 品 ・ 商 品 )	(399)	(457)	(+58)	そ の 他 負 債	255	238	△17
そ の 他 流 動 資 産	49	41	△ 8	負 債 計	1,444	1,418	△26
流 動 資 産 計	1,003	1,013	+10	純 資 産	656	691	+35
有 形 ・ 無 形 固 定 資 産	979	966	△13	( 利 益 剰 余 金 )	(137)	(159)	(+22)
投 資 そ の 他 資 産	118	130	+12	( 有 価 証 券 評 価 差 額 金 )	( 3 )	( 14 )	(+11)
( 投 資 有 価 証 券 )	( 49 )	( 65 )	(+16)	( 為 替 換 算 調 整 勘 定 )	( 5 )	( 8 )	(+ 3)
固 定 資 産 計	1,097	1,096	△ 1	負 債 ・ 純 資 産 計	2,100	2,109	+ 9
資 産 合 計	2,100	2,109	+ 9				

# 自己資本比率・有利子負債

有利子負債残高(億円)

自己資本比率(%)



借入金・社債	520	469	676	675	614	648
リース債務	65	79	91	85	81	76
有利子負債 計	585	548	767	760	695	724

D/Eレシオ	0.91倍	0.80倍	1.09倍	1.16倍	1.04倍	1.05倍
--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

※D/Eレシオ=有利子負債/純資産 ※リース債務を含む

## 2. 国内外市場の動向

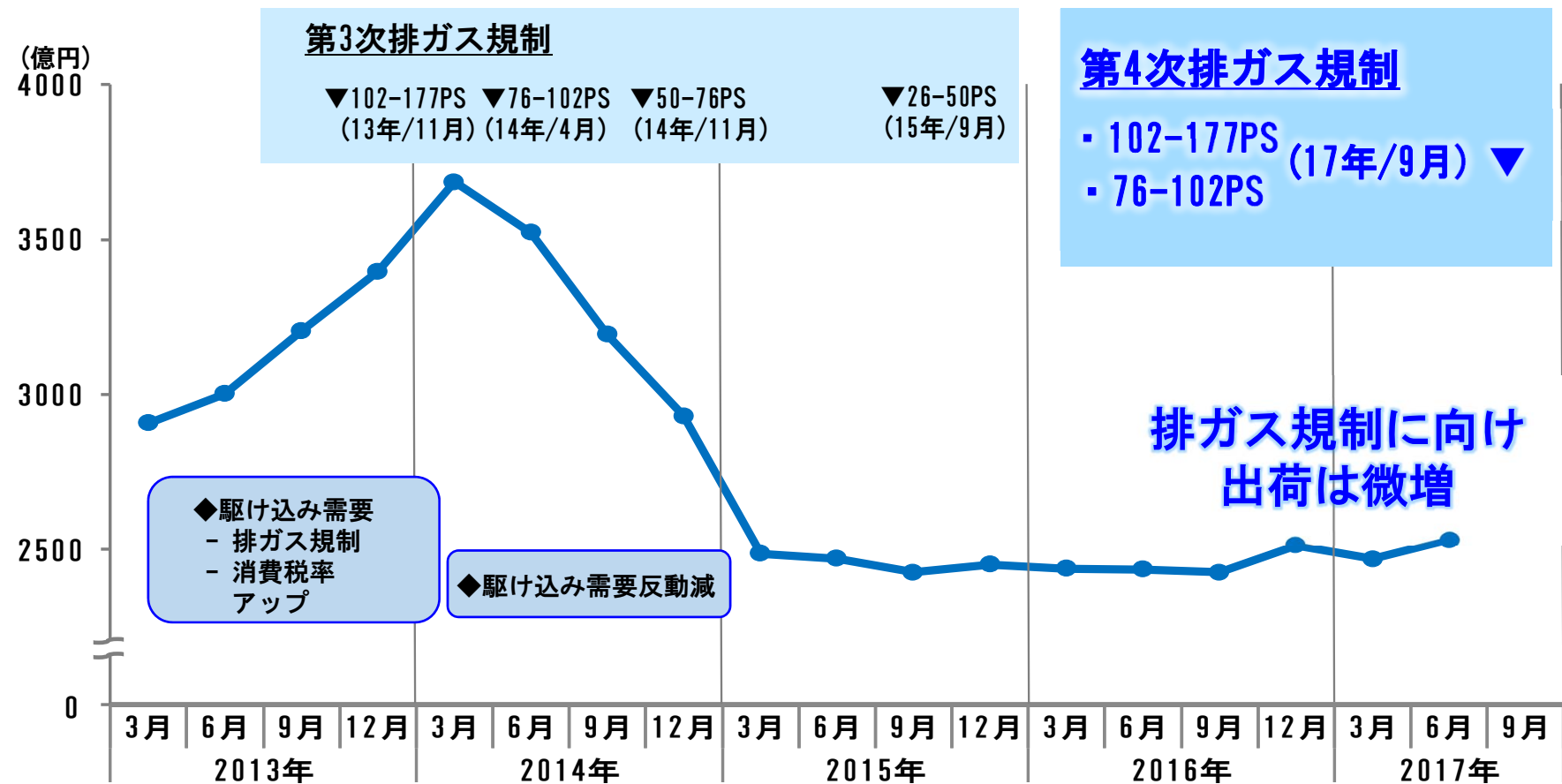


スマート田植機 第2弾  
直進アシストシステム「オペレスタ」搭載

NP80D-Z (2017年12月発売予定)

# 国内市場の動向

## 農機需要〔業界出荷〕 (主要9機種・移動年計)



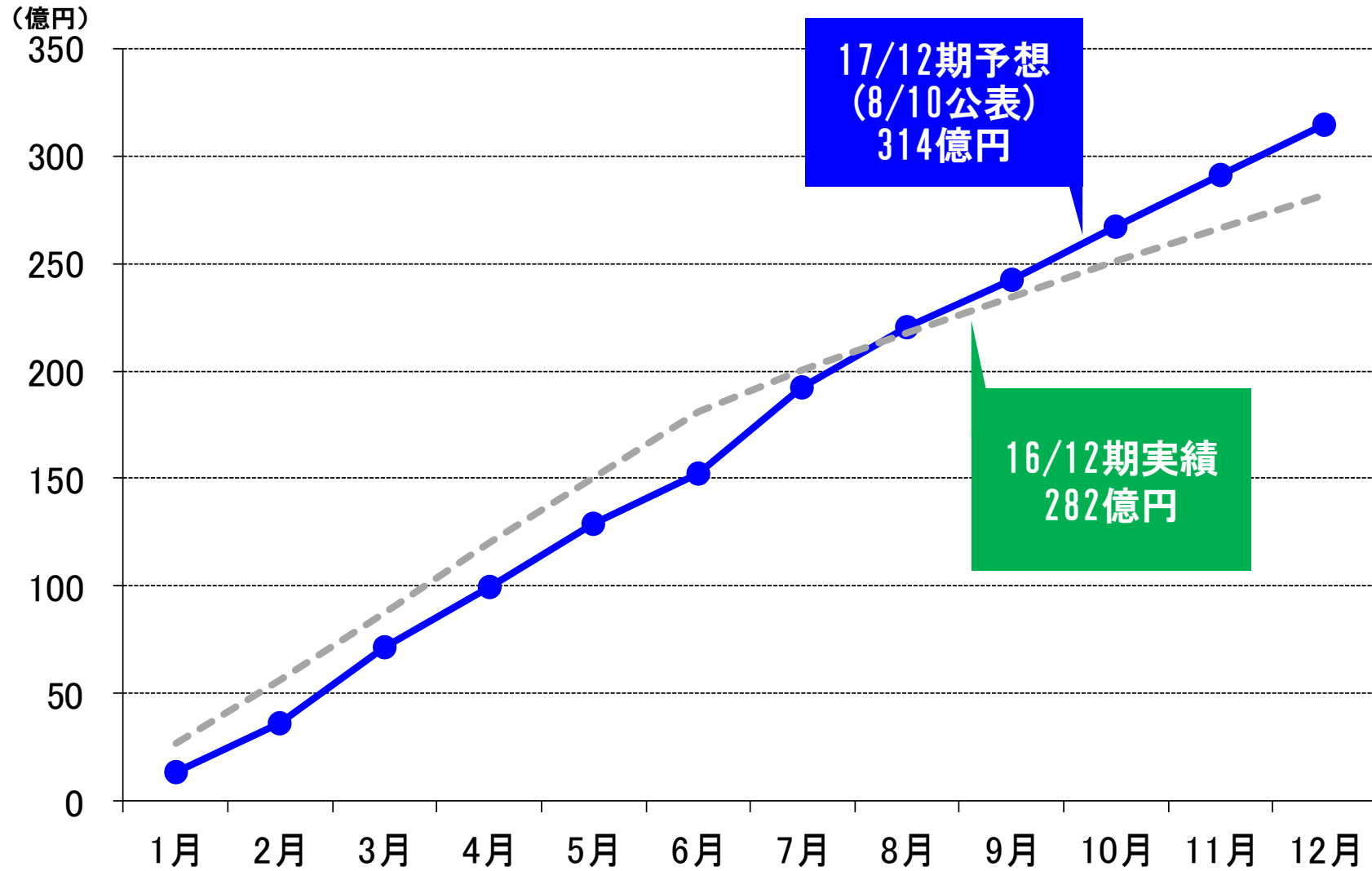
# 国内農機出荷と当社状況

## 主要9機種 前年伸長率(金額、移動年計) ※当社推計

(単位：%)

(単位：%)		14/6	15/6	16/6	17/6
業界	(出荷金額)	117	70	99	104
当社	(実売金額)	107	84	100	94

# 海外製品売上の状況



※製品ベース。「部品 その他」は含まず



# 海外市場の動向 (北米)

## 1. 市場の動向

区分 (PTO馬力)	ユーティリティ (40~100HP)		コンパクト (40HP以下)			
	米国	カナダ	米国	カナダ		
2016年1-6月	28	2	30	70	6	76
2017年1-6月	27	3	30	79	7	86
増減率	99%	115%	100%	112%	127%	113%

(出所：AEM統計)

(単位：千台、%)

大型クラス (100PS以上)		
米国	カナダ	
10	2	12
8	2	10
86%	98%	88%



## 2. AGCO社(OEM先)の状況

実売台数(17/1-6月)

- ユーティリティ : 前年同期を上回る
- コンパクト : 前年同期を上回る

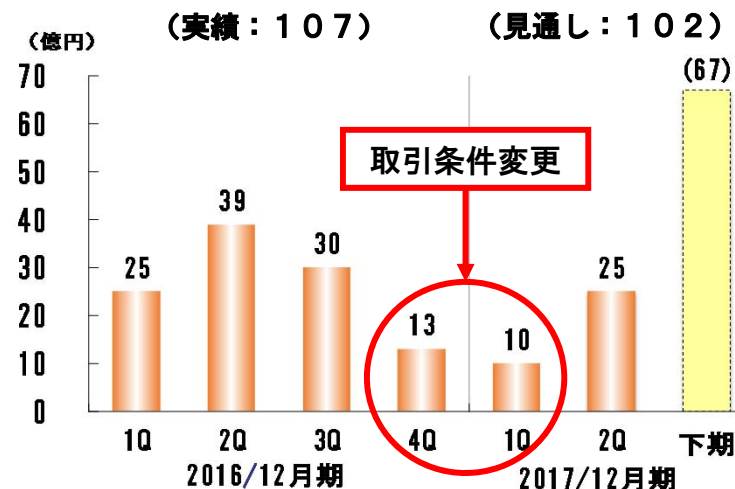
## 3. 当社の売上・受注状況

(単位：億円)

	上期	下期	計
2016年	64	43	107
2017年	35	(見込み) 67	102

AGCO社実売堅調。

連結売上高(当社→AGCO社)の推移



# 海外市場の動向（欧州）

## 1. 市場の動向

景観整備市場：春需要は好天に恵まれる。

## 2. 販売代理店の状況

### ➤ 実売台数

- ・ 現地販売代理店(1-6月)：前年同期を上回る
- ・ ISEKIフランス(1-6月)：前年同期を上回る  
(連結子会社)

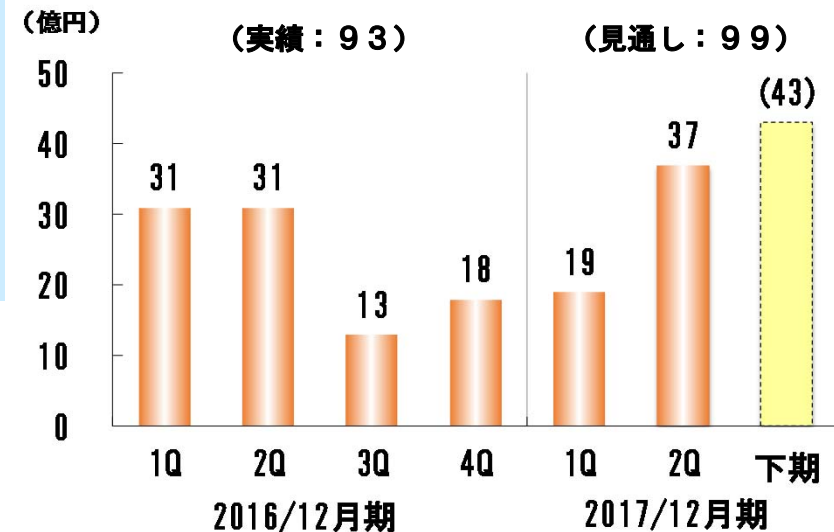
## 3. 当社の売上・受注状況

(単位：億円)

	上期	下期	計
2016年	62	31	93
2017年	56	(見込み) 43	99

- ・ 当社出荷は仏・独での在庫調整により遅れ。
- ・ 現地代理店の販売状況は好調。

連結売上高の推移(欧州)



# 海外市場の動向（アセアン：タイ）

## 1. 市場の動向

タイの2017年の米輸出量は過去最高の1,100万トンに達する見通し。  
⇒備蓄米減少により、今後米価の上昇が期待できる。

## 2. 現地販売会社〔ISEKI SALES (THAILAND)〕の状況

【三菱商事80%、当社20%出資】

### アセアン戦略トラクタ

・実売台数(17/1-6月)：前年同期を上回る

- ・下期：買収した新規販売店での当社トラクタ販売開始。
- ・現地実売堅調。上期に続き下期受注増見込む。



# 海外市場の動向（アセアン：その他）

## 1. 国別の状況

### ■インドネシア

市場動向：2015年から続く政府主導の機械化推進による農機普及の後押し。  
当社状況：昨年投入の汎用コンバインの受注好調。

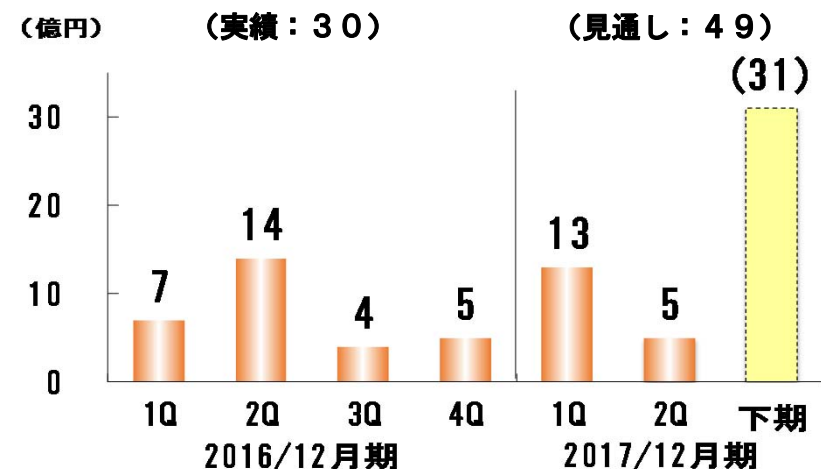
### ■ベトナム、ミャンマー他周辺国

市場動向：機械化進展により需要が見込める。  
当社状況：トラクタ、汎用コンバイン受注増。

## 2. アセアン総括

機械化進展による需要拡大。  
ISEKIタイランド(現地法人)  
パーツセンター5月末稼働  
⇒サポート体制強化

連結売上高の推移(アセアン)



# 海外市場の動向（インドネシア生産子会社）

## PT. 井関インドネシア生産台数見通し

(単位：台)

	2014年 実績	2015年 実績	2016年 実績	2017年 計画	2019年 見通し	2021年 見通し
生産台数	1,100	3,900	7,300	8,300	15,000	20,000

生産機種	北米	●エコノミートラクタ(小)	●エコノミートラクタ(大)
	欧州	●エコノミートラクタ	
	アセアン	●アセアン戦略トラクタ	

現有生産能力：10,000台/年

2019年：15,000台/年      2021年：20,000台/年

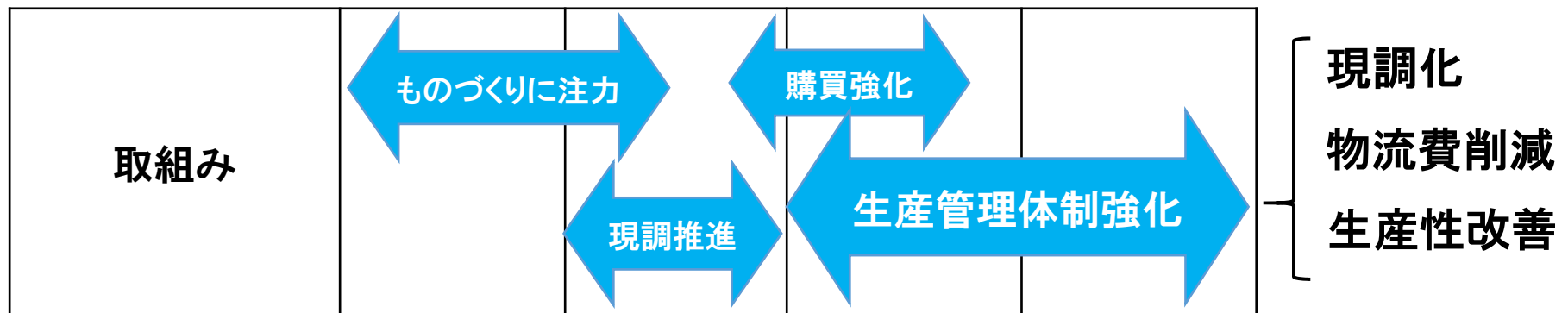
増産体制へ

# 海外市場の動向（インドネシア生産子会社）

## PT. 井関インドネシアの取組みと収益状況

（単位：百万ドル）

	2014年 実績	2015年 実績	2016年 実績	2017年 計画	2017年 1-6月
売上高	12	37	68	88	37
営業利益	△ 3	△ 3	△ 2	4	1



資材調達最適化等の生産性向上に取組み、生産管理体制の強化を図る。  
⇒2017年度単年度黒字化を計画

# 海外市場の動向（インドネシア生産子会社）

## ・ PT. 井関インドネシア増産体制へ



### 【PT. 井関インドネシア概要】

生産能力	安定時8千台 (生産能力1万台)/年
規模	敷地面積：5万㎡ 建屋面積：2万㎡

### 年産15,000台体制の構築

- 工場の増築(約8,200㎡)  
(台数増に対応する部品管理、  
製品運搬の効率化)
- 塗装2交替の実施

### 年産20,000台体制の検討

- 塗装設備増強の検討  
(塗装ライン延長)
- 組立2交替の検討

**投資額：約8億円**



# 海外市場の動向（中国）

## 1. 市場の動向

政府補助金の減少及び穀物価格下落により、  
農機市場全体で春シーズンの需要は停滞

### ■ 中央政府補助金

（億元）

2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
215	217.5	238	238	237	186

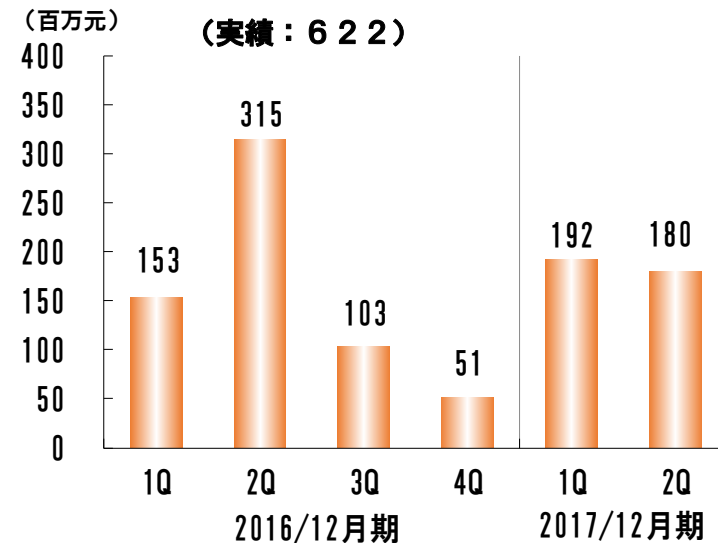
## 2. 東風井関の状況

### 東風井関の販売台数(17/1-6月)

- 田植機(乗用) : 前年同期を下回る
- コンバイン : 前年同期を下回る

\* 中国から東南アジアなどへの輸出は含まず

### 東風井関売上高推移(現地通貨ベース)





## 3. 2017年12月期 業績予想



北米向けユーティリティトラクタ  
MF4610 (ハイクリ仕様)

# 2017年12月期 連結業績予想

(単位：億円)

	16/12期 実績	17/12期 今回予想	増減 前期比
売上高	1,531	1,605	+74
(国内)	1,210	1,243	+33
(海外)	321	362	+41
営業利益	25	40	+15
経常利益	16	41	+25
親会社株主に帰属する 当期純利益	9	29	+20
為替 レート(円)	米ドル 108.6 ユーロ 120.1	112.0 128.0	+3.4 +7.9
為替感応度 (百万円、営業利益ベース)	米ドル 15 ユーロ 17	13 18	△2 +1

(ご参考)	
前回予想	増減
1,615	△10
1,253	△10
362	-
35	+5
37	+4
27	+2
115.0	△3.0
120.0	+8.0
13	-
18	-

※前回予想：2017年2月14日公表予想

# 国内売上高の内訳

(単位：億円)

		16/12期	17/12期	増 減	(ご参考)		
		実 績	今回予想	前期比	前回予想	増 減	
農機関連	農機製品	整 地 機	276	288	+12	282	+ 6
		栽 培 機	91	87	△ 4	87	-
		収穫調製機	209	198	△11	204	△ 6
		小 計	576	573	△ 3	573	-
	農機部品	作 業 機	190	201	+11	196	+ 5
		部 品	144	147	+ 3	147	-
		修 理 収 入	52	54	+ 2	54	-
		小 計	386	402	+16	397	+ 5
	計	962	975	+13	970	+ 5	
	施 設 工 事	51	68	+17	75	△ 7	
その他農業関連	197	200	+ 3	208	△ 8		
合 計	1,210	1,243	+33	1,253	△10		

※前回予想：2017年2月14日公表予想

# 海外売上高の内訳

(単位：億円)

	16/12期 実績	17/12期 今回予想	増減 前期比	(ご参考)	
				前回予想	増減
北米	107	102	△5	111	△9
欧州	93	99	+6	104	△5
中国	32	38	+6	42	△4
アセアン	30	49	+19	38	+11
その他	20	26	+6	24	+2
製品計	282	314	+32	319	△5
部品その他	39	48	+9	43	+5
合計	321	362	+41	362	-
中国事業を含む グローバル海外売上高合計	370	407	+37	437	△30
グローバル海外売上高比率	23.4%	24.7%		25.9%	

※前回予想：2017年2月14日公表予想 (注) 内訳は「製品」及び「部品その他」の一部区分変更により調整しております。

# 2017年12月期 配当予想

## ・ 期末配当予想

(単位：円)

	16/12期 実 績	17/12期 予想	
		前回予想	今回予想
期末配当	1.5	15～30	<b>30</b>

※前回予想：2017年2月27日公表予想

※当社は2017年7月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。

# 将来の見通しに関する記述についての注意

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的リスクや不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません。
- ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します。  
 本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動  
**FOOD ACTION NIPPON**

井関グループは FOOD ACTION NIPPON の推進パートナーです。



未来の  
 ために、  
 いま選ぼう。

井関グループは、  
 環境省による地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を  
 促す国民運動である【COOL CHOICE】の取組みに賛同しています。  
 「賢い選択」の提案として「エコ商品」など  
 環境に配慮した商品の開発普及を推進しています。